

令和8年度

入学者募集要項

(前期(特色)選抜・後期(一般)選抜)



山形県立高畠高等学校

I 入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- 1 総合学科の特色に強い関心があり、学習に積極的に取り組む意欲がある生徒を募集します。（キャッチ力・チャレンジ力）
- 2 自分や周りの人を大切にする心があり、協力し合って目標を達成しようとする生徒を募集します。（チャレンジ力・ハート力）
- 3 地域を愛し、地域に貢献する意欲のある生徒を募集します。（ハート力・アピール力）

II 入学定員

全日制の課程 総合学科 80名

- ※ 上記定員には前期（特色）選抜による募集人員を含む。
- ※ 本校は全県1学区であるため、県内すべての学区から出願することができる。
- ※ 県外志願者の募集人員は、前期（特色）選抜及び後期（一般）選抜を合わせて、入学定員の10%程度までとする。

III 前期（特色）選抜

1 志願資格

次の各号に該当するものとする。

- (1) 令和8年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校（以下「中学校」という。）を卒業する見込みの者のうち、次の①に加え、②から⑤の要件のいずれか一つ以上に該当する者。

ただし、県外からの志願者においては、次の①及び⑥に加え、それ以外の要件のいずれか一つ以上に該当する者。

① 探究活動、地域活動に係る要件

本校総合学科の学習内容及び方法に強い関心があり、自己の進路目標実現に意欲を持って取り組むとともに、地域の中で主体的かつ協働的に活動しようとする者。

② 生徒会活動、学級活動、学校行事等に係る要件

生徒会長、生徒会副会長、議長、事務局長、各種委員長（含む応援団長）、学級委員、評議委員を務めた者。

③ スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動等に係る要件

中学校3年間の活動の中で、次のいずれかに該当する者。

ア スポーツ活動において、正選手として県大会へ出場または地区大会3位以上の実績をあげた者。

イ 文化活動において、県大会以上の大会において入賞または入選した者。

ウ ボランティア活動において、外部ボランティア団体に所属し、3回以上の活動があった者。

エ アからウには該当しないが、上記のような活動に意欲的に取り組んだ者。

④ 資格取得に係る要件

日本漢字能力検定、実用数学技能検定、実用英語技能検定のいずれかにおいて3級以上を有する者。

- ⑤ 成績評定に係る要件
評定合計が27以上の者。
 - ⑥ 県外からの志願に係る要件
高畠高校で学びたいという意欲を持ち、本校が指定した説明会に保護者とともに参加した者（オンラインでの参加を含む）。
- (2) 合格した場合は、入学が確約できる者。

2 募集人員

入学定員の50%以内とする。

3 志願制限

- (1) 志願は、1人1校1学科とする。
- (2) 前期（特色）選抜と中高一貫教育における連携型入学者選抜との併願はできない。

4 出願

(1) 出願に必要な手続

- ① 山形県公立学校Web出願システムにより出願情報の登録を行い、「山形県立学校の授業料等徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として、2,200円を納付する。
- ② 中学校長は、山形県公立学校Web出願システムにより、調査書情報を登録するとともに、評定概況を添付ファイルとして提出する。ただし、評定概況については、県外からの志願者及び特別支援学校からの志願者については登録を要しない。

(2) 個別に必要な書類

- ① 自己申告書（本校所定の様式）

進路等相談を踏まえ、本校校長が認めた場合には、志願者等が作成した自己申告書を本校校長あて親送で提出することができる。郵送の場合は簡易書留郵便とし、持参の場合も含めて、志願受付期間内に必着とする。

- ② 区域外就学承諾書

区域外就学者のうち、現在の居住地が志願先高等学校の学区内である場合は、出願の際に山形県公立学校Web出願システムで添付ファイルとして提出すること。

- ③ 県外から志願する者は、当該都道府県の公立高等学校を志願しない旨の在籍中学校長の証明書を添え、学区外高等学校志願許可願1部を本県教育委員会教育長に提出し、許可を得ること。

(3) 志願受付期間

令和8年1月5日（月）から1月8日（木）12時までに手続きする。

なお、受検票は1月14日（水）より印刷が可能である。

5 検査

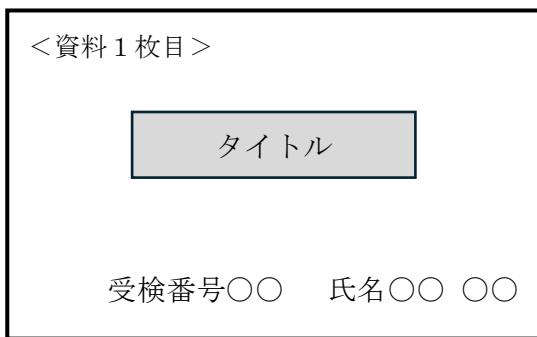
次により検査を行う。

(1) 期日 令和8年1月20日（火）

時 間	
集 合	8：10～8：30
出席点検	8：30～8：40
諸 注意	8：40～8：45
発 表	9：00～

(2) 場所 山形県立高畠高等学校

- (3) 検査方法 発表
(4) 発表時間 5分程度
(5) 発表テーマ 「総合的な学習の時間」を通して学んだこと
(6) 発表内容
「総合的な学習の時間」に学んだ内容を1つか2つ程度選んで発表する。なお、中学校の「総合的な学習の時間」に作成した既存のスライド等プレゼンテーション資料を使用して構わない。
(7) 発表資料
プレゼンテーションソフト(Google スライド又はWindows パワーポイント)で作成した資料をPDFファイルに変換し、当日発表の際に使用する一人一台端末等に保存して持参すること。
- (8) 発表資料作成の例



- ※1 タイトルは自由に設定してよい。
※2 資料2枚目以降の様式は問わない。
※3 スライドの枚数に制限は設けない。

- (8) 評価の観点
① 内容及び具体性
② 説得力
③ 発表の方法
(9) 携帯品 発表で使用する一人一台端末等、発表で使用する資料(発表原稿等必要に応じて持参)、受検票、上履き、昼食(必要な者)
① 腕時計は持参してもよい。ただし、通信機能等の付いた腕時計等の電子機器類、その他、検査の公正を欠くおそれのある物を持参してはならない。
② 連絡手段として持参した携帯電話、スマートフォンについては、校内では電源を切り使用してはならない。

6 選 抜

- (1) 選抜は、調査書情報、検査の結果を総合して行う。
(2) 選抜規準は以下の通りとする。
調査書(学習の記録、「学習の記録」以外)50%、発表50%
(3) 選抜結果は令和8年1月29日(木)16時に山形県公立学校Web出願システムにより通知する。ただし、合格者の発表は、令和8年3月17日(火)に行う。

7 後期(一般)選抜への志願

前期(特色)選抜の合格内定者は、改めて他の高等学校に出願することはできない。前期(特色)選抜に漏れた者で、後期(一般)選抜を志願する者は、山形県公立学校Web出願システムで新たに後期(一般)選抜の志願情報の登録が必要となる。ただし、私立高等学校への志願変更あるいは、以降志願を行わない場合は、手続きを要しない。

IV 後期（一般）選抜

1 志願資格

次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 令和8年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」という。）を修了（以下「卒業」という。）する見込みの者で令和8年度前期（特色）選抜及び中高一貫教育における連携型入学者選抜において合格内定していない者。
- (2) 中学校を卒業した者。
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条の各号のいずれかに該当する者。

2 志願制限

志願は、1人1校とする。

3 出願

(1) 出願に必要な手続

- ① 山形県公立学校Web出願システムにより出願情報の登録を行い、「山形県立学校の授業料等徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として、2,200円を納付する。
- ② 中学校長は、山形県公立学校Web出願システム上により、調査書情報を登録するとともに、評定概況を添付ファイルで提出する。ただし、評定概況については、県外からの志願者、特別支援学校からの志願者及び令和6年度以前の卒業者からの志願者については登録を要しない。
- ③ 志願者に聴覚障がい者がいる場合、中学校長は、「聴力レベル（dB）」及び学力検査において配慮を必要とする事項を記した公文書を作成し、出願の際に山形県公立学校Web出願システムで添付ファイルとして提出すること。

(2) 個別に必要な書類

- ① 自己申告書（本校所定の様式）

進路等相談を踏まえ、本校校長が認めた場合には、志願者等が作成した自己申告書を本校校長あて親展で提出することができる。郵送の場合は簡易書留郵便とし、持参の場合も含めて、志願受付期間内に必着とする。

- ② 区域外就学承諾書

区域外就学者のうち、現在の居住地が志願先高等学校の学区内である場合は、出願の際に山形県公立学校Web出願システムで添付ファイルとして提出すること。

- ③ 在籍高等学校長の志願承諾書（在籍高等学校の任意様式）

高等学校に在籍のまま志願する場合は、出願の際に山形県公立学校Web出願システムで添付ファイルとして提出すること。

- ④ 住民票等

令和6年度以前の卒業者で、志願先高等学校が出身中学校の学区外、かつ、現在の居住地が志願先高等学校の学区内である場合は、出願の際に山形県公立学校Web出願システムで添付ファイルとして提出すること。

(3) 志願受付期間

令和8年2月18日（水）から2月24日（火）12時までに手続きする。

なお、受検票は2月27日（金）より印刷が可能である。

(4) 出願に関する留意点

- ① 志願の取消しや締切り前の志願変更の対象者が確認された場合は、出身中学校長が本校校長へ電話連絡する。その後、山形県公立学校Web出願システムにおいて必ず公文書を添付ファイルとして提出するとともに、取消しや志願先の変更を行うこと。
- ② 前期（特色）選抜の志願にかかわって本校に調査書情報、評定概況及び学区外志願に係る書類等が登録済の場合は、登録を要しない。

4 学力検査

(1) 検査教科 国語、社会、数学、理科、外国語（英語）の5教科とする。

(2) 検査日時 令和8年3月7日（土）

時 間	
集 合	7：50～8：20
出席点検	8：20～8：30
諸 注 意	8：30～8：35
国 語	8：50～9：40
数 学	10：00～10：50
社 会	11：10～12：00
昼 食 ・ 休 憩	
理 科	12：50～13：40
外 国 語 (英語)	14：00～14：50 (14:00 から約10分間はリスニングテスト)

(3) 検査会場 山形県立高畠高等学校

(4) 検査教科の配点 国語、社会、数学、理科、 外国語（英語） 各100点

(5) 携 帯 品 受検票、筆記用具、昼食、上履き

ただし、筆記用具は鉛筆（シャープペンシルを含む）、消しゴム、定規、コンパス、鉛筆削りのみとし、これ以外の使用は認めない。

- ① 下敷の使用は認めない。
- ② 聴覚障がい者で補聴器を必要とする者は、 使用してもよい。
- ③ 芯の濃さは2B、B、HBとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。
- ④ 定規は、三角・直定規のいずれでもよい。ただし、分度器又は分度器のついた定規を持参してはならない。
- ⑤ 公式や法則等の書いてある筆記用具を持参してはならない。
- ⑥ 計算機能や英単語表示機能、通信機能等の付いた腕時計等の電子機器類、その他、検査の公正を欠くおそれのある物を持参してはならない。
- ⑦ 連絡手段として持参した携帯電話、スマートフォンについては、校内では電源を切り使用してはならない。

5 面 接

面接は実施しない。

6 選 抜

- (1) 選抜は、調査書及び学力検査の成績等に基づき、本校総合学科の特色に配慮しつつ、その教育を受けるに足る能力・適性等を判定して行う。
- (2) 選抜は、学力の総合段階及び調査書中の記載事項を主な資料として行う。なお、自己申告書等に関する書類を必要に応じて参考資料とする。
- (3) 調査書情報中の第3学年の各教科の評定合計と学力検査の成績の比率は5：5とする。
- (4) 合格者の発表は、令和8年3月17日（火）16時に山形県公立学校Web出願システムにより行う。

7 個人情報の提供

受検者の個人情報（学力検査の教科別得点）の提供は、山形県公立学校Web出願システムにより行う。

8 追 検 査

(1) 対象者

志願者のうち、次の①～②のいずれかに該当し、3月7日実施の学力検査（以降、本検査という）の受検ができず、追検査の受検を希望する者。ただし、学力検査を一部でも受検した者は、原則として追検査の対象とはならない。

- ① インフルエンザ等の感染症に罹患するなどし、本検査を受検できない者。
- ② 真にやむを得ない理由により、本検査を受検できない者。

(2) 受検の手続

- ① 追検査の受検を希望する者は、次のア～イの連絡等を行う。

ア 本検査が受検できないと判明したら、速やかに在籍中学校長に連絡する。

イ 上記(1)①の場合、医師の診断書を、上記(1)②の場合、本検査を受検できない理由を証明する書類を、在籍中学校長が定める期日まで在籍中学校長に提出する。

(3) 追検査の内容及び日時等

- ① 学力検査について

内容は上記「4 学力検査」に準ずる。

- ② 検査日時 令和8年3月12日（木）学力検査（時間は本検査に同じ）

- ③ 検査会場 山形県立高畠高等学校

(4) 追検査の選抜における取扱い

追検査の結果と本検査の結果は同等に扱う。

9 その他

合格者には、入学予定者説明会を令和8年3月25日（水）午後に実施するので、保護者同伴で出席すること。

V 入学後の諸経費（令和7年度入学者の実績）

1 入学料 5,650円

山形県収入証紙により納入する（誓約書に貼付し入学式当日に提出する。ただし、消印はしないこと）。

2 納入金（初年度）

項目	金額
授業料	年額 118,800円
生徒会費	年額 7,800円
進路指導費	年額 1,800円
年次費	年額 62,000円 注1
研修旅行積立金	年額 66,000円 注2
P T A会費	年額 17,400円
教育振興会費	年額 13,200円

注1 62,000円のうち20,000円を入学式当日に納入する。

注2 2年次にも積み立てを継続する。

3 教材費（初年度）

(1) 教科書代 8,964円～9,730円程度

(2) 副教材費 18,782円～20,385円程度

教科書代、副教材費とも目安の金額である。また、選択科目により金額が異なる。

4 制服

(1) 男子 55,990円

(ブレザー、スラックス、ワイシャツ、ネクタイ、夏服各1着の合計価格。税込み)

(2) 女子 56,210円

(ブレザー、スカート、ブラウス、リボン、夏服各1着の合計価格。税込み)

このほか、希望により男子夏用スラックス（税込み13,970円）、女子夏用スカート（税込み17,160円）、女子用スラックス（税込み13,090円）、女子用ネクタイ（税込み2,530円）の購入が可能である。

5 運動着 15,908円

(長袖運動着（上・下）、半袖シャツ、ハーフパンツの合計価格。税込み)

6 運動靴 9,548円

(内履き、外履きの合計価格。税込み)

※就学支援金制度の対象となる生徒は、原則、授業料の納付が不要です。

詳しくは、別添「就学支援金リーフレット」のとおりです。

令和8年度入学者 山形県立高畠高等学校 教育課程表

◎必履修科目 ○選択必履修科目 ●原則履修科目

系列：生福=生活福祉 地域=地域創造 文理=文理総合 総合選択科目群では「0」の記載は省略である。
○、△、※は、基礎科目(系列必修科目)の中の選択科目である。

教科	科 目	標準単位数	単位数	共通履修単位数			選択履修単位数						備 考
				1年次	2年次	3年次	1年次選択	2年次選択	3年次選択	異年2年次選択	総合選択科目群	系列	
国 語	◎現代の国語 ◎言語文化 論理国語 文学国語 国語表現 古典探求	2 2 4 4 4 4	2 2 4 4 4 4		2	2					4	0・4 0・4 0・4 0・4 0・4 0・4	2年次で2単位、3年次で2単位を継続して履修する。 2年次で2単位、3年次で2単位を継続して履修する。 2年次で2単位、3年次で2単位を継続して履修する。
	◎地理総合 ◎歴史総合 日本史探究 世界史探究	2 2 3 3	2 2 4 4		2							2 2 ※4 ※4	2年次で2単位、3年次で2単位を継続して履修する。 2年次で2単位、3年次で2単位を継続して履修する。
公 民	◎公共倫理 倫理 政治・経済	2 2 2	2 2 2		2				0・2 0・2			2 0・2 0・2	
	◎数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 数学C 人間社会と数学 活用数学 応用数学 数学Ⅱ発展	3 4 3 2 2 2 2	3 4 4 2 2 2 2				0・4 0・4 0・4 0・2 0・2 0・2 0・2	0・4 0・4 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2			3 0・4 0・4 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2	「数学Ⅲ」及び「数学Ⅱ発展」は、2年次で「数学Ⅱ」を履修した後に3年次で履修できる。	
各学科に共通する各教科・科目	◎科学と人間生活 ◎物理基礎 物理 ◎化学基礎 化学 ◎生物基礎 生物 物理探究 化学探究 生物探究	2 2 4 2 2 4 2 2 2	2 2 4 2 2 4 2 2 2				0・2 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2	0・2 0・2 0・4 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2			2 0・2 0・4 0・2 0・2 0・4 0・2 0・2 0・2	学校設定科目（令和5年度開設） 学校設定科目（令和6年度開設） 学校設定科目（平成20年度開設） 学校設定科目（平成24年度開設）	
	◎体育 ◎保健	7~8 2	7 2	2 1	3 1	2						7 2	2 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2
芸 術	◎音楽Ⅰ 音楽Ⅱ ◎美術Ⅰ 美術Ⅱ ◎書道Ⅰ 書道Ⅱ 音楽探究 絵画探究 造形探究 書道探究	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2	0・2 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2				0・2 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2			0・2 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2 0・2	「物理」、「生物」は、2年次で2単位、3年次で2単位を継続して履修する。 学校設定科目（平成24年度開設） 学校設定科目（平成24年度開設） 学校設定科目（平成24年度開設）	
	◎英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 論理・表現Ⅰ 論理・表現Ⅱ 英語探究 国際理解	3 4 2 2 4 4	3 4 2 2 4 4		2 2	2	0・2 0・2 0・2 0・2 0・4 0・4				3 4 2 0・2 0・4 0・4	学校設定科目（令和6年度開設） 学校設定科目（令和5年度開設）	
家 庭	◎家庭基礎 情 報	2 2	2 2									2 2	
主として専門学科において開設される各教科・科目	農業	農業と環境 地域資源活用	3~6 2~8	4 2				0・4 0・2		△4	0・4 0・2		
	商業	ビジネス基礎 観光ビジネス ビジネス法規 簿記 情報処理	2~4 2~4 2~4 2~6 2~6	2 2 2 4 2			0・2 0・2 0・2 0・4 0・2			○2	0・2 0・2 0・2 0・4 0・2		
家 庭	保育基礎 服飾手芸 フードデザイン	2~6 2~4 2~6	4 2 2				0・2 0・2 0・2	0・2 0・2 0・2	4	0・4 0・2 0・2	2年次で2単位、3年次で2単位を継続して履修する。		
情 報	情報デザイン コンテンツの制作と発信 メディアとサービス	2~6 2~6 2~4	2 2 2				0・2 0・2 0・2	0・2 0・2 0・2		0・2 0・2 0・2			
福 祉	社会福祉基礎 介護福祉基礎 こことからだの理解 社会福祉研究	2~6 2~6 2~8	2 2~4 4				0・2 0・2 0・4	2 4 4		0・2 0・2 0・2 0・4	「社会福祉研究」は2年次に「社会福祉基礎」及び「介護福祉基礎（2単位分）」を履修した後に履修できる。		
	体 育	スポーツⅠ スポーツⅡ スポーツⅣ フィジカルフィットネス コミュニケーション	2~6 2~6 1~3	2 2 2 2 2				0・2 0・2 0・2 0・2 0・2			0・2 0・2 0・2 0・2 0・2	学校設定科目（平成25年度開設）	
英 語	ディベート・ディスカッションⅠ	2~4	2					0・2			0・2		
学 校 設 定 教 科	觀 光	觀光基礎 觀光振興	2 4				0・4		△4	0・2 0・4	学校設定科目（平成17年度開設） 学校設定科目（平成17年度開設）		
	地 域 デ ザ イ ン	郷土歴史文化 有機農業の社会 時事探究	2 4 2				0・2 0・4	2 4		0・2 0・4 ○2	学校設定科目（平成17年度開設） 学校設定科目（平成17年度開設） 学校設定科目（令和5年度開設）		
学校外体験	校外学習 技能審査 体験活動	1~12 1~12 1~12	1~12 1~12 1~12				0~4 0~4 0~4	0~4 0~4 0~4		0~12 0~12 0~12	学校設定科目（平成20年度開設） 学校設定科目（平成20年度開設） 学校設定科目（平成20年度開設）		
総 合	●産業社会と人間	2~4	2							2			
総合的な探究の時間◎		3~6	3		2	1				3	2年次2単位のうち1単位はインターンシップである。（休業日に2年次の登校日を設けて実施する。）		
各年次で履修する単位数の合計				29	30	29				88			
特別活動の時数	ホームルーム活動			1 1	1	1	毎週金曜日6校時						
	生徒会活動			22 22	22	22	生徒会入会式、生徒総会、クラスマッチ、3年生を送る会						
学校行事				33 33	63	31	入学式（1年）、始業式・終業式、合唱コンクール、学園祭、研修旅行（2年）、全校集会、授賞式、卒業式						
卒業までに修得すべき単位数		74 単位		授業の1単位時間 50分									

山形県立高畠高等学校

〒992-0334

山形県東置賜郡高畠町大字一本柳 2788

TEL 0238-58-5400

FAX 0238-58-5403